



茨城県立緑岡高等学校グランドデザイン

「目指す学校像」と「令和7年度重点目標」

「目指す学校像」： 文武不岐の精神に基づく教育活動を推進し、高い知性とたくましい心をもって、社会に貢献する人材を育成する。

- 「令和7年度重点目標」：
- I 生徒の主体性を引き出すカリキュラム開発と授業改善
 - II 生徒の自己実現のための進路指導と進路選択の充実
 - III アントレプレナーシップに基づく自己指導力の向上
 - IV SSH事業、国際交流事業及び社会貢献活動の推進
 - V 働き方改革の実践及び、教職員の教育力の一層の向上

豊かな人間性

- ・ 探究活動の推進による豊かな人間性の涵養
- ・ 集団活動による人間関係形成能力の育成
- ・ 地域連携や国際交流活動による創造性の涵養

健康・体力

- ・ 授業や学校行事による健康の保持増進
- ・ 授業や特別活動等による体力の向上

校訓 誠実 進取 協和

目指す生徒の姿（緑高3S）

- ・ 「探究的態度」によって主体性をもってしたたかに学び続けられる人材
- ・ 「柔軟な精神」によって他者と調和できるしなやかな心をもった人材
- ・ 「進取の気象」をもって社会の発展としあわせの実現に貢献できる人材

資質・能力の育成

- ・ SSH事業を柱とした探究的な学びによる論理的思考力の育成
- ・ 自ら問いを発し考えながら自走できる主体的な学習態度の育成
- ・ 職員との連携・協働による主体性や自ら学びに向かう力の育成
- ・ 教科横断的、文理融合的な学びによる自立化と創造力の育成
- ・ 社会や地域の課題を発見し、解決するための資質・能力の育成

何を学ぶか

○教育課程の編成

- ・ 生徒の主体性を引き出すカリキュラム開発
- ・ 普通科の多様性に応える、探究を基礎とした教育課程
- ・ 理数科の専門性を生かす、探究を核とした教育課程
- ・ 主体的社会参画のための自治活動を推進する教育課程

どのように学ぶか

○教育課程の実施

- ・ 確かな学力を身につけるための授業の工夫・改善
- ・ 正確な実態把握に基づく評価方法の工夫・改善
- ・ 課題発見・課題解決のための協働的学びの実践
- ・ 主体的・対話的で深い学びのためのICT活用



実施するために何が必要か (支援体制の充実、家庭との連携・協働)

- ・ 各学年及び校務分掌間の適切な情報共有
- ・ 連絡ツールを活用した家庭との緊密な連携

安心・安全を守る

- ・ 校内施設設備の点検と危険箇所の修繕
- ・ 登下校時の安全確保と安全教育の充実
- ・ 不審者対策と防災・避難訓練の充実
- ・ 自他尊重の精神の涵養といじめ防止教育の充実

開かれた学校作り

- ・ 学校公開やHPによる積極的な情報発信
- ・ 学校説明会や学校訪問の積極的な受入れ
- ・ 地域社会や地域諸団体との積極的な連携
- ・ 学校評議員等外部関係者との積極的協働